

### 市政の基本方針について

澁谷 政義



市長は、選挙戦においてさまざまな公約を掲げ市民に訴えられたが、実現に向けた施策の一端を伺う。

〔質問〕市長の政治家としての理念を伺う。

〔答弁〕【市長】難しい言葉は考えていないが、「市民の笑顔あふれる白石の創造」を目指していく。

〔質問〕鳥獣被害対策実施隊の強化について、その方策を伺う。

〔答弁〕【市長】資格取得の支援の強化、実施隊の技術向上を目的とした研修会を企画するなど、鳥獣被害対策を進めていきたい。

〔質問〕銃の所持許可取得にも補助を考えているのか伺う。

〔答弁〕【市長】先進地を研究しながら、今後どのような補助がさらに行えるか検討していきたい。

〔質問〕農業について、競争力のある農産物の育成として、どのような農産物を育成するのか伺う。

〔答弁〕【市長】白石三白野菜の品質向上を図り、育成につなげていきたい。

〔質問〕新しい未来の地図、都市計画と道路について、市長の脳裏には、どのような「絵」が描かれているのか伺う。

〔答弁〕【市長】新たな都市計画・道路の策定が必要と考える。スマートフォン・タブレットを連動させることができようであれば、新しい未来の地図が描けると考えている。

### ◎企業誘致について

〔質問〕過去の一般質問において、工業団地は、オーダーメイド方式か先行造成方式かが議論になったが、これを踏まえて、所見を伺う。

〔答弁〕【市長】企業の引き合いの状況によっては、オーダーメイド方式に対応することとあわせて、土地造成を含めた事業用地を創出することも慎重に検討していきたい。

### ◎ドローン（小型無人飛行機）の導入について

〔質問〕ドローンは、今や災害・観光PR・農業振興などの分野での活躍が期待される。先進的に導入を図ってはいかがか、見解を伺う。

〔答弁〕【市長】ドローンの活用は、大変有効な手段と認識している。利活用に関しては、管理体制を整備し、今後検討していきたい。

### 市政運営について

沼倉 啓介



〔質問〕現在進めている第5次白石市総合計画・地方創生総合戦略に、どのようなスタンスで向き合おうとされるのか伺う。

〔答弁〕【市長】第5次白石市総合計画に基づいて進めている既存事業を推進するため、白石市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置づけられた施策を一体として、人口減少対策という喫緊の課題に、明確に対応していく必要があると考えている。

本計画は、議会も認めている計画であり、これから外れるわけにはいかない。誰が首長であっても、しっかりとこの計画を進めてい

かなければならないと考える。

〔質問〕市民の安全安心の確保に不可欠な公立刈田総合病院も、なかなか明るい視野が見えてこない現状にある。病院の維持に不可欠な構成市町からの出資金・負担金・補助金について、構成市町の首長として、どのように向き合っていくのか、所見を伺う。

〔答弁〕【市長】公立刈田総合病院は、市民の命と健康を守るために、どうしてもなくてはならない病院である。現在、医師不足が顕著であり、そのことを要因とするさまざまな課題があり、結果として赤字が出てしまった

場合、構成自治体の長として全力で支えていかなければならないと考えている。

〔質問〕財政手法について、無駄を省き、必要なものにはしっかりと予算をつけるとあるが、従来のかた過ぎるほどの手法で基金積立を優先されている手法に、一つ風穴をあける突破口がないのか伺う。

〔答弁〕【市長】平成28年度当初予算において、主要3基金の現在高は減っている。基金の現状をしっかりと認識しながら、公約の実現をしていかなければならない。生きたお金の使い方をし、攻めるところは攻め、選択と集中に心がけ、今後の予算編成をしていきたいと考えている。